

大腸がんの病期

大腸がんには0期から4期までの病期（ステージ）が存在します。

壁深達度が進むに従い病期が0期から2期まで変わっていきます。

リンパ節に転移があると病期は3期に、遠隔転移があると病期は4期へと進みます。

ステージ0	がんが粘膜の中にとどまっている
ステージⅠ	がんが大腸の壁（固有筋層）にとどまっている
ステージⅡ	がんが大腸の壁（固有筋層）の外まで浸潤している
ステージⅢ	リンパ節転移がある
ステージⅣ	血行性転移（肝転移、肺転移）または腹膜播種がある

「患者さんのための大腸癌治療ガイドライン 2014年版」（金原出版）より

[大腸がんトップ](#) | [大腸がんの基礎知識](#) | [大腸がんの検査と診断](#) | [大腸がんの種類](#)

[大腸がんの治療を決める因子](#) | [大腸がんの病期](#) | [大腸がんの治療](#)

東京医科大学病院

住所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1 TEL：03-3342-6111（代表）

Copyright ©Tokyo Medical University Hospital. All rights reserved.